

TAX&LAW

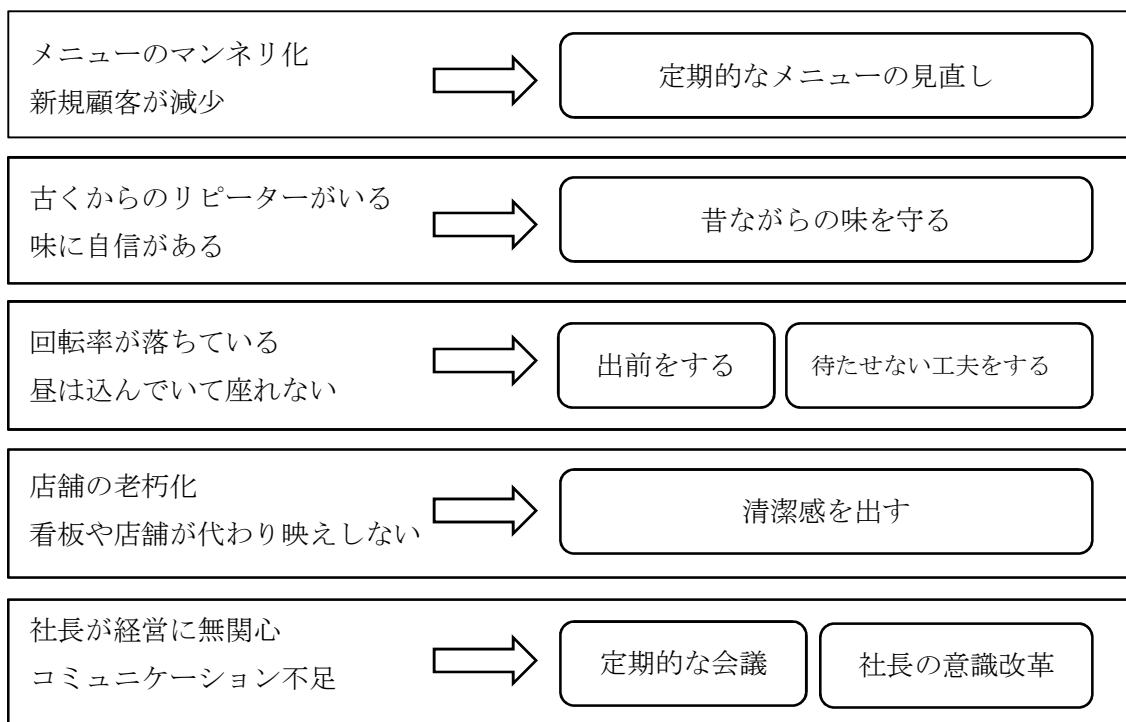
バランススコアカードの作成例

先月に引き続き、具体的にバランススコアカード（BSC）の策定工程について説明します。

BSC策定工程3 課題抽出

SWOT分析によって明らかになった自社の現状から、自社の課題を抽出します。

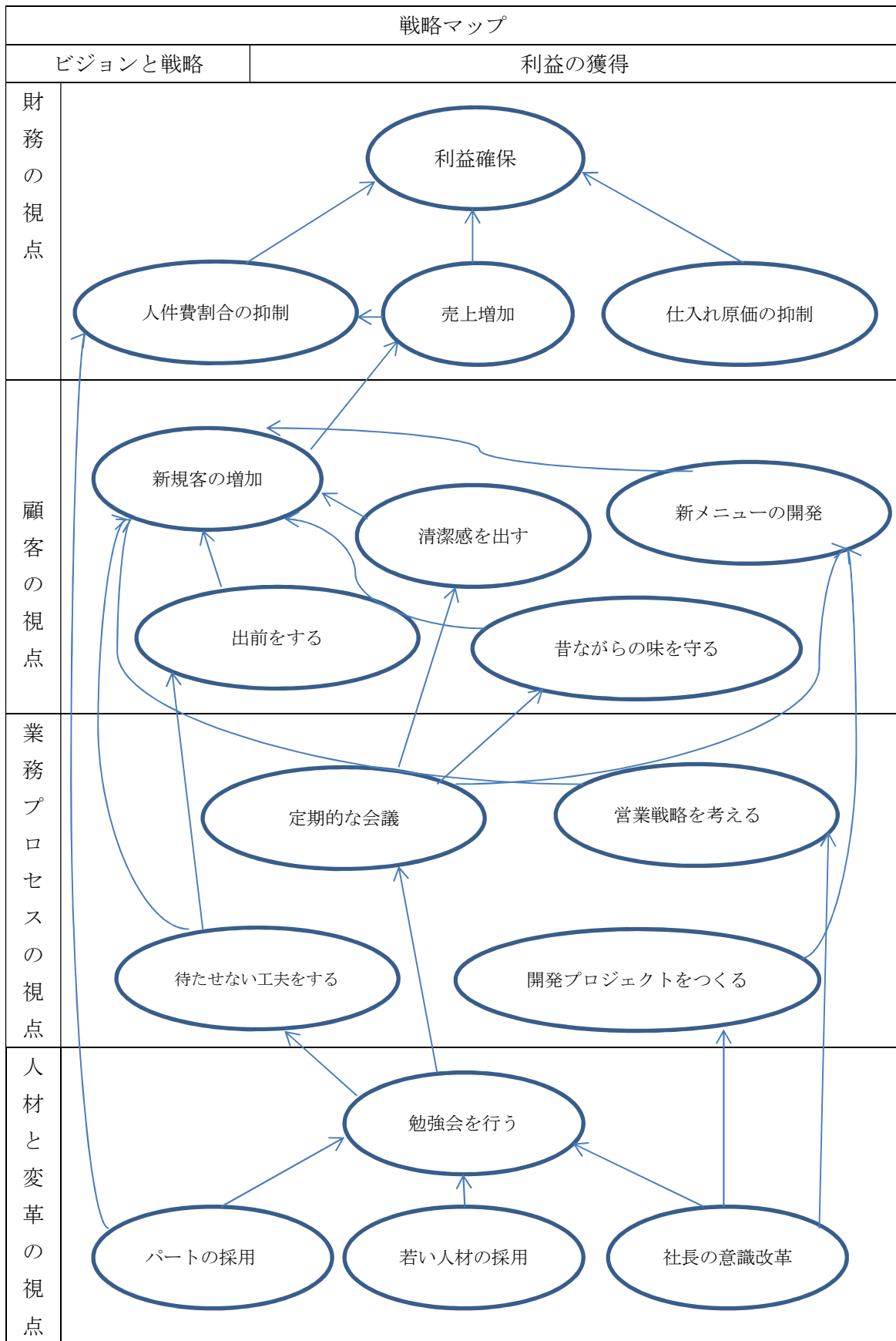
- ・様々な課題のうち重要課題を打ち出していきます。そうすることでブレインストーミングで出てきた多数の意見を絞り込むことができ、BSCが肥大化することがなくなります。
- ・課題を出す際のルールとしては、必ず「前向きな表現」にすることが必要です。



BSC策定工程4 戦略マップの作成

・抽出した課題を戦略マップ上の「財務の視点」「顧客の視点」「業務プロセスの視点」「人材と変革の視点」に分類し、それぞれ因果関係の認められるものを矢印でつないでいきます。こうすることでそれぞれの戦略課題が最終目的（ここでは利益確保）にきちんとながっていることが一目で確認できます。戦略マップ作成の目的は、会社の目標を経営者だけの認識にとどめずに、全社員と共有することにあります。作成した戦略マップは役員や従業員の方にもしっかり確認してもらうことが重要です。

・作成時に新たな課題が出てきた場合は随時追加していきます。また矢印は必ず上向きまたは横向きに配置します。



今回は BSC 策定工程の最後 スコアカードの作成について説明させていただきます。
出典TKC出版「実践！経営助言」